

磐城時報

日刊 八廿夕
印刷部 磐城石城郡平野町
電話 磐城石城郡平野町
電話 磐城石城郡平野町
電話 磐城石城郡平野町

納税成績をあけるのは

組合を作るのが第一

最近は殊に不良になつた 平町役場係員談

平町に於ける最近の納税状態が随分子供には毎日十銭、二十銭、頼に不良に傾いたのに鑑み某係員の小使をつかはせたり活動、吏員は語る「好景氣當時には相芝居などは家族打揃つて出掛、當の好積を収めていたのだから様な家庭であつてさへも納税、最近不良に陥れる責任は單り納税を怠つてゐる様な實狀がよく、税者のみを責める事は酷であるが、斯うした方面の者に對し、かも知れないが、どうしても納税は實際其義務觀念が乏しいの、税せねばならぬ義務は免れる譯で遺憾な次第である、現在平町に行かないのだから餘り督促には約千五百名で百三組の納税手数をかけさせずに納入して貰ふ組合があるが其組合の成績良好、ひたひた、尙納税組合に加盟してないに鑑み町當局としては相當、あるものゝみが良好で其他が一の管理を選んで其倍數位に該、般に不良であると言ふのは其處組合の普及を圖りたいと考へて、に誠意がないものとも認められる。云々」

櫻井磐女校長

小名濱で急死す

臨海校合宿所に於て 教員、生徒達に護られて

磐城高等女學校校長櫻井文氏は前三時俄かに苦しみを出したのを去る二十四日から同校生徒六十同宿教師達が発見し直ちに同町名を引率して小名濱町に至り同中村醫師を呼んだが中村醫師が町字西町本田龜太郎方を合宿所駆けつけた時は櫻井校長は既に、と、し臨海學校開催中であつたが昏睡状態あり、何等施す術も、二十七日迄平素の如く生徒と共に、臨海學校に監督として來、に海水に浸り身体に何等の異状でなかつたが二十八日午後、江尻等各教諭並に櫻井校長の長

じ會津中學校教頭から大正十一年四月磐城高等女學校校長に榮轉、し今日まで足かけ六年熱心に婦女子教育の任に當つてゐたもので享年四十三歳前途頗る多望な人である。氏は見事夫人との間に長男喜文(十八歳)中五年生、長女外幾子(十五歳)女二年生、二男文雄(十二歳)女須賀(九歳)三女文子(七歳)四女静子(二歳)の二男四女あり、目下教育盛りであるため、氏の死は尙ほ同情の涙を、とらせる。

遺族

二男四女

何れも教育中

腦溢血か

氏の病氣は

急死した櫻井校長は石川縣石川、郡金石町字本町三八番地に生れ、金澤第一中學校から金澤市第四養中であつたといふから、今回高等學校を経て東京帝國大學文の病氣は多分腦溢血であらうと學部を卒業し後教育界に身を投想される。

背丈ばかり延びて

莖數は増えぬ

日照り期間が短かゝつたため

本年度の夏作物作況

昭和元年度冬作物と二年度夏作物のつたが日照りの期間が短かゝつたため丈ばかり延びて莖數が増えなかつたもので今後の天候次第では成績良好になるだらうと處による。

珠算競技會

平第一校

早生 二尺七分 一四・三本
中生 二尺一分 一〇・三本
晩生 二尺二分 一五・〇本
平均 二尺七分 一三・三本

禪學會休會

平禪學會

八月例會は栗山師の都合により休會する事になつた。

如何なる男と結婚したいか

磐城高等女四年生についての調査

櫻井校長最近の調査

櫻井校長最近の調査は將來の一般同校生徒四年生百四十一名に對して「將來如何なる男と結婚したいか」といふ事を主眼とし各自匿名で解答を求めた處、その解答は左の通りであるが、櫻井氏は往々にして、現代教育者が陥り易い紋切形の教育以外に、何に深く注意してゐたか、窺はれる。生徒の解答を表で示せば次の如くである。

平署管内

請願巡査増加

一萬五千の炭礦労働者を抱擁してゐる平署管内には現在磐城の四名を初め入山、好間、三井、小田、福島、小野田、白水等に各一名の請願巡査並にこれが監督者として請願巡査部長一名あつて、請願巡査の多くは一名で六千乃至八千の人口を受持ち殊に石城郡内郷村宮の如き高坂坑まで含み人口一萬四千三名といふ大きな市街地に等しいものを取締つてゐるため事務多忙を極めてゐるので會社側の申請により

清酒の値上げ

一石當り五圓

石城郡酒造組合では郡内生産の清酒二萬五千石中約一萬石は炭礦方面の消費に向けられるところ本年から酒造税七圓を引上げられたので去る三月來各炭礦會社に對し從來一石七十一圓で供給してゐたものを税金の差額だけ値上げ實行を交渉中刻もほろ、な炭礦側の態度に行惱んでゐたところその後引續き交渉の結果八月より一石五圓方値上げする事に妥協成立した。

磐城水泳部

(第三信) 通信

朝早く床を出て曇空を氣づかひながらしつとりと砂をふみしめて海に出た。船をふむ者、貝を拾ふ者でじつはつて居ます。沖の方は空と海のむきあひがわたりません。右手につく岬がわたりません。とほけて海面には大小の船の點々としてゐながら一幅の畫の様です。歸つて朝食をしたため後二時間の自習時間もそこ、に水着に着替へて船入に出かけました。先生方の御指導の下に熱心に水泳の練習をし寒さの爲に砂原で焚火をして暖まりました。

訂正

昨紙掲載土地賃賃額委員當選者後報の中▲平町猪狩喜四郎▲夏井村片寄傳次郎▲三阪佐藤倉藏とあるは誤植につき訂正す。

編輯日記 (廿八日) 馬村
櫻井校長の死報に接し、懐かしみの余り最近に送られた手紙を出して見る。
中からは、如何なる夫を欲するかの統計が出た。別項記載の通り。
各項共に氏の説明が加へられてゐるが、趣味の欄については説明...

松ヶ岡公園は 深緑に變る
緑滴るばかりの 公園池畔
初夏の情景
をた慕ひあれ

術など申し候へども美術の何物かも怪しきものと存せられ候、況して耳にかしましきばかりの「ピアノ」やらかき鳴らし「ダンス」のた相手真平に候、ただ第二、第三の國民を強からしむるため先づ自らを強健ならしめるため体育に留意し夫をも丈夫ならしむるは相應しき心掛けに存じ候、さし乍ら女學校時代の徒歩の選手に貴ひ受け候て何事かありて逃げられた時足早ければ取逃がし候事必定に候、要心肝要に候。

山崎合名會社
東京支店
電話 下谷五七二番
振替東京六一九七五番

平間自動車運轉開始
七月二十二日より(毎日午前七時より)
停留所 平町古鍛冶町天理教會前
同 好間村權現堂(元山入口)
貨物御申込の際電話八番に御申越願ひます。
平町一丁目(谷口通り)
三井自動車營業所

御宴會 五品御銚子一本付 金壹圓貳拾錢
蒲燒 御一人前 金壹圓貳拾錢
うな井 金七拾錢
右の通り大勉強致します何卒御引立の程願ひ上げます
大和家
南町(電話十四番)

女邦文一パイピスト
資格 高女生程度
年齢 二十歳前後
自筆履歴書八月五日迄送附あれ
勤務 午前七時から午後五時まで
警城セメント株式會社

セービ
皮膚病、性病、花柳病、皮膚病、花柳病
電話二三七番
阿部石炭商店

加藤丈夫營業所
印刷物の御用は... 加納活版所

特別大興行 納涼映畫
粗骨な武士
死の寶庫
照る日くもる日

イワキ食堂

酷暑を避けて!!!
海水浴着と登山袋
ツルヤ洋品店